

「嶺南地域における医療的ケア児者等の支援を考える」シンポジウム
R7年3月1日（土）はあとぴあ



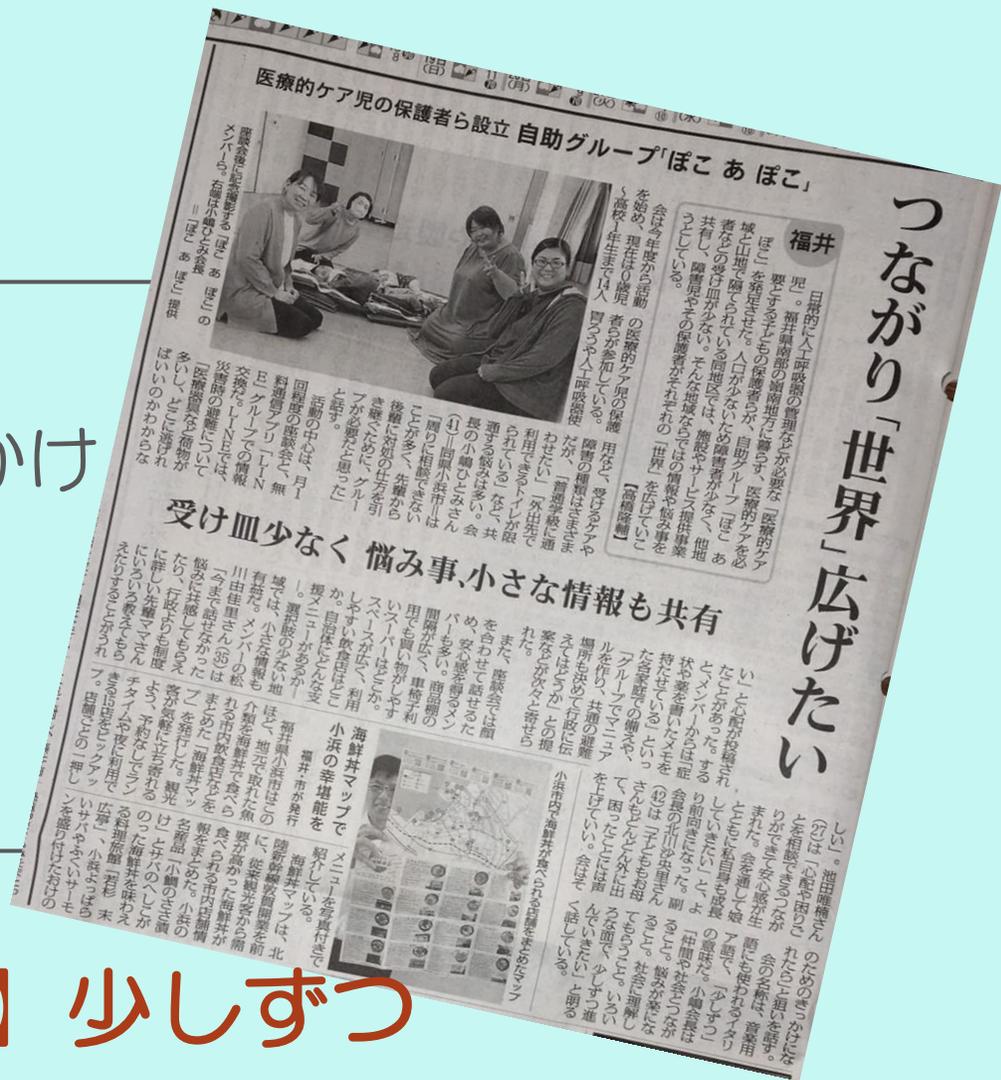
ぽこ・あ・ぽこの活動



ぽこ・あ・ぽこ
代表 小嶋ひとみ

おはなしすること

- ① ぽこ・あ・ぽこ がなかった時
- ② ぽこ・あ・ぽこ ができたきっかけ
- ③ ぽこ・あ・ぽこ ができて
- ④ これから



ぽこ・あ・ぽこ：【イタリア語】少しずつ



ぽこ・あ・ぽこ がなかった時

- 「前例がない」 保育園に断られる
- 入園できたけど、週に2回だけ、短時間だけ
- 母が仕事を辞めざるを得ない
- 母と子の家も 「2歳未満は初めて」
- 地域の学校も 「前例がない」
- サービスに繋がらないと、相談員に繋がらない
→ 制度がわからない
- 県外で出産すると情報が全く届かない



- 「自分だけ」 「孤立」
→ 家の中ばかり
他の人の視線が気になる
- 主治医の先生だけがたより
- 先が見えない



ぽこ・あ・ぽこ ができたきっかけ

- 母と子の家（ここうた）で繋がった保護者とおしゃべり
→ みんな同じ困りごと、教えてもらえることもたくさん
- （コーディネーター連絡会主催）保護者懇談会に参加
→ こんなにたくさんいる！
- みんながつながればいいのに → LINE交換
- ひとりの声よりみんなの声の方が、いろんな発信しやすい
発信できないお母さんの代わりにみんなが発信



ぽこ・あ・ぽこスタート



ぽこ・あ・ぽこ ができて

- ささいな情報：丁寧な薬局、オムツの制度、
バリアフリー歯医者、先輩お母さんからの情報
- 大きな情報：災害時の備え、子どもの情報シート
- 愚痴：役所の窓口対応、学校の先生の対応
- 本人同士、保護者同士、きょうだい同士の交流
- 他の地域の情報から、できたことも
(修学旅行に医師付き添い)
- 防災、災害時の勉強会



- 「ひとりじゃない！」
- つながりができて、安心！
- 情報が入り、見通しがもてるようになった！



父は・・・

- リハビリ付き添い
- 母の負担を少しでも減らしたい
- 医ケアはこわい・・・
- 女の子への関わり、これからどうしよう・・・



みんなですーデーマーチに参加



なつまつり





ご清聴、ありがとうございました。

